

# 介護職員等のための

## 医療の基礎知識講座 開催要綱

**趣旨** 介護を必要とする利用者はさまざまな疾患を抱えており、介護職員には、利用者の状態を観察し、医療職と適切に連携することが求められます。

本講座は、介護職員等が医療の基礎知識を習得することを目的に開催します。

### 1. 根拠にもとづいたケアを提供できます

高齢者の心身機能の特徴や、特に高齢者に多い疾患の症状や治療、利用者の観察に求められる視点等を学ぶことで、根拠に基づいたケアを行うことができます。

### 2. 医療との連携により、ケアの質を高めます

介護と医療の連携を学ぶことで、利用者の生活に必要な医療ケアを理解することができます。利用者の生活全体像をより的確に把握して、ケアの質の更なる向上につなげることができます。

### 3. いつでもどこでも、何度でも学べます

オンデマンド配信のため、配信期間内は、好きな時間に講義の動画を視聴できます。また、何度でも講義の動画を視聴できるため、復習のツールとしても有効で、学習効果が高まります。

#### 開催形式

オンライン（オンデマンド配信）

#### 対象

高齢者・障がい者施設等に勤務する介護職員、  
本講座の内容に関心のある看護師、栄養士、相談援助職員等

#### 配信期間

令和6年5月10日（金）～令和6年6月28日（金）

#### 申込期間

令和6年3月 8日（金）～令和6年4月8日（月）

#### 研修費用

会員・準会員 5,000円 非会員 12,000円

#### 受講決定

令和6年4月15日（月）までにご連絡します。

## プログラム

時間	研修科目	研修内容
約 60 分	講義 1 「介護職員に医療知識の習得が求められる背景」	介護職員が医療知識を習得する必要性について、法制度の変遷等を交えて学びます。 また、介護職員が行うことのできる医療的ケアを学びます。
約 110 分	講義 2 「高齢者の心身機能と起こりやすい疾患の理解」	高齢者に多い症状や疾患にどのようなものがあるか学ぶとともに、その症状や疾患を引き起こす原因と、介護職が行うべきケアを理解します。 また、生活上の留意点について理解し、具体的な対応を学びます。
約 50 分	講義 3 「利用者の観察に求められる視点と医療との連携」	バイタルサインの基本など、介護職員が利用者の状態を観察する際に求められる視点を学びます。 また、介護と医療の連携のあり方について、事例等を交え、理解を深めます。

※【お知らせ】本研修は、令和5年度に実施した「介護職員等のための医療の基礎知識講座」

と同内容です。